



会長就任あいさつ

熊本県立菊池農業高等学校同窓会
緑水会会長 松永幸久



平成三十一年三月の同窓会総会におきまして、新会長に選任されました昭和四十七年三月卒業の松永幸久でございます。

松本隆幸前会長には、当緑水会の事業発展並びに本校教育の振興に多大なるご尽力を賜りましたことに、心より敬意を表しますとともに、後任者としてその責任の重さをしっかりと受け止め、今年創立百十七年を迎える伝統と歴史ある菊池農業高校と緑水会のますますの発展に、前会長はじめ会員皆さまからのご指導を賜りながら役



副会長 村上 久幸

副会長 住野 弘行

副会長 廣田千恵子

副会長 中村千賀子

代においても自然災害と向き合っていくかなければなりません。本県においては平成二十八年に発生した熊本地震から四年目を迎え、創造的復興を掲げて復旧・復興への加速化を緩めることなく一日も早い再生への道を着実に歩んでおり、当菊池都市においてもこれに拍車をかけるべき菊池精神をもって、次世代においても「夢やときめきがあり、安心して暮らせる」菊池の未来を創造することこそ私たち卒業生の使命であると考えます。

最後に、「働き方改革」の導入が大企業を機にスタートしました。労働環境の改善が目的ですが、要は生産性を高めるための業務効率について、経営者には最大限の努力を求められることとなります。

同様に、気候変動に大きく左右される農業においても農地の集積や集約化、企業化による大規模経営や生産から加工・流通・販売まで一貫した経営の多角化を図る農業の六次産業化にみる近代的な農業経営を省庁は推奨しており、一次産業においても「働き方改革」に関する協議・検討が既に進められ労働環境の改善に取組まれています。

国内の中小・小規模企業における人手不足感や事業の存続に係る深刻な問題であり農業経営においても重要な課題です。これからの日本農業を支えていくのは若い就農者であり、世界に通用する経営理念をしっかりと持った、思いやりのある人材が本校から旅立つことをご祈念申し上げ、引き続き当緑水会を盛り上げてまいりますので会員皆さまのご支援のほど重ねてお願い申し上げます。

編集・発行
熊本県立菊池農業高校
同窓会 事務局
TEL 0968 - 38 - 2621
題字：越猪忠祐
(元同窓会会長)
<http://www.higo.ed.jp/sh/kikuno/>
印刷
株式会社 かもめ印刷

向学の望みあふれて



校長 木庭 敬勝

菊池農業高校同窓会「緑水会」の皆さんにおかれましては、御健勝で御活躍のことと推察いたします。私は、菊池農業高等学校の第十七代校長に就任しました木庭敬勝と申します。どうぞよろしくお願いたします。

緑水会の皆様には、日頃から母校の教育活動発展のために、物心両面から御支援・御協力を賜り、心から感謝申し上げます。特に創生会メンバーによる出前講座や就農プログラムの支援をはじめ、二年生による七泊八日の現場実習の受け入れ、菊農フェスタ（文化祭）における同窓会コーナーでの展示販売など、在校生たちが直接OBの方々と触れる機会となり、大変有り難く思っているところです。またその存在を身近に知るよい機会となりました。

また九月末に行われました体育大会では、多くの御来賓の方々が、生徒たちの和気あいあいの中にも一生懸命に頑張る姿に、大変感動されておられました。学校最大のイベントの菊農フェスタでは、今年もたくさんの方々が来場されました。会員の皆さんの中にも御来場いただいた方も多かったことと思っております。誠にありがとうございます。



体育大会

さて、本校は以前から国際交流を盛んにやってきましたが、今年度からはさらにフランスの三つの農業高校と農業教育連携に向けた取組を始めます。現在はインターネットを通しての情報のやり取りで、次年度以降は人的交流も出来ればと考えています。

会にもなっております。改めまして厚くお礼を申し上げます。さて令和元年度の生徒たちの活躍を紹介いたします。まず伝統ある馬術部ですが、高校総体では二年ぶりに総合優勝しました。またインターハイに個人戦で二名が出場し、三回戦まで進むことができました。

そのほかにも様々な活動を行っています。紙面の関係上記載できません。ぜひともOB・OGの皆様には、機会がありましたら母校菊池農業高校に足をお運びいただき、後輩たちの姿を見ていただき、併せて激励の言葉をかけていただければ幸いです。



高校総体 入場行進



菊農フェスタ シクラメンハウス



菊農フェスタ 書道部発表



阿蘇菊鹿大会 弓道部



菊農フェスタ ファッションショー



菊農フェスタ 乗馬体験

ただければ幸いです。最後に申し上げますが、緑水会員の皆様の益々の御活躍と御健勝を祈念申し上げますとともに、変わらぬ御支援と御協力を賜りますようお願い申し上げます。挨拶とさせていただきます。

二度目の農林水産大臣賞受賞!!

坂本信介 (農畜科昭52年卒)



皆様、こんにちは。私は菊池市

泗水町にて主に種苗の生産販売と果実のぶどう生産直売を生業としておりますが、この度平成三十年度全国種苗品評会において栄えある、農林水産大臣賞を受賞する事が出来ました事は、偏に皆様方のご支援、ご指導のたまものと深く感謝申し上げます。平

緑師会とは？

緑師会会長 工藤靖成

緑水会の会員で県内の学校に勤務する諸氏及びその退職者の集団で、現役二十数名退職者三十数名、約六十名で組織されています。昨年八月に懇親会を開催しまし



懇親会



グラウンドゴルフ大会でプレー中の工藤会長

たが、その折、不参加の各氏からも懇切丁寧な欠席理由や現状についての報告と共に出席者の三分ス

ピーチ等で大変感銘を受けましたので報告します。ただ、二三名の方々から返信がなく住居変更の可能性もあり不安もあります。

現役の先生方で部活動に必要な資金作りに苦慮しているとか支援学校に勤務しているが指導方法に行き詰る事が多々ある等... 一方退職者の方々は先祖伝来の田畑や果樹園を拡大し農業に勤しむ人・自宅を開放し園芸教室を営む人・地元のJAや役所との協賛で園芸講習を主務とする人・近隣の家庭樹木を消毒し害虫駆除をする人・最新技術であろうドローンの講習会をする人・高齢化社会に適合した民生委員として奉仕する人・趣味の延長である樹木剪定で稼ぐ人・地元自治会の役員で頑張る人・会社の顧問を務める人等それぞれ特技を生かし・人生を謳歌されている様子がうかがえて感動しました。更に、今一つ期待しているのが東京2020OPの県内聖火リレーランナーの候補者として島田一郎先生(九十二歳)が地元の人々から推薦されているようですので是非実現してほしいと願っています。

◆ 会務報告 ◆

- 2/13 役員会
- 2/7~13 タイ王国交流 (FFT) 参加生徒3名
- 2/28 緑水会入会式
平成30年度 会計監査
- 3/1 第55回卒業式
- 3/23 緑水会総会・懇親会 (30名参加)
- 4/9 平成31年度入学式
- 4/14 大津支会総会出席
- 6/15 蒼生会総会出席
- 7/20 火の国の翼参加者激励 (1年畜産科学科 2名)
- 8/27 植木支会 (ブドウ狩り)
- 8/23 緑水会ゴルフ大会 (肥後サンバレーカントリークラブ 53名参加)
- 9/13 就農プログラム&進路ガイダンス
- 9/28 菊池農業高等学校体育大会
- 11/18 第8回県立農業関係高等学校同窓会会長連合会
- 11/11 第9回グラウンドゴルフ大会 (菊農フェスタ開催時 28名参加)
- 12/3 役員会



同窓会 入会式



緑水会総会



就農プログラム (グループワーク型ガイダンス)



農業関係高等学校同窓会会長連合会

平成31年(2019年)3月卒業生進路状況

	自営	就職	進学	その他	合計
農業科		15	9		24
園芸科		24	3	1	28
畜産科学科		15	24		39
食品化学科		28	6		34
生活文化科	1	15	6	1	23
合計	1	97	48	2	148

主な進学先

- 4年制大学
佐賀大学・鹿児島大学・宮崎大学・信州大学・日本大学・酪農学園大学・東京農業大学・東海大学・九州保健福祉大学・尚絅大学等
- 短期大学、専門学校
県立農大・尚絅短大・別府溝部短大・大分短大・九州美容専門学校・常磐学院・久留米自動車専門学校等

主な就職先

- 濱田重工(株)・山崎製パン(株)・内海造船(株)・ロイヤル(株)・(株)スイーツスイーツ・東罐工業(株)・原田木材(株)・(株)ニシムタ・菊池地域農業協同組合等



グラウンドゴルフ大会



ゴルフ大会 開会式



菊農フェスタ 蒼生会コーナー



菊農フェスタ 緑水会コーナー